

ポスターセッション プログラム

10月26日(金) ポスター会場(2F ホール)

ポスター発表1 17:10～18:00

[症例報告、合併症]

座長：近藤 照貴(長野中央病院)

P1-1 訪問栄養指導はじめました！

京都民医連 岩瀬 香子(管理栄養士)
京都保健会 吉祥院病院 栄養課

P1-2 その人と真摯に向き合う中断訪問活動を ～無料低額診療事業利用者の通院中断死亡事例をうけて～

京都民医連 岡村 泰彦(事務)
京都保健会 吉祥院病院 医事課

P1-3 5年間、糖尿病治療を中断 (左下肢化膿性脊髄炎を発症した事例を通して)

新潟民医連 伊藤 牧子(看護師)
下越病院 4階東病棟

P1-4 糖尿病教育入院を通して (自己理解による解釈でコントロール不良な事例を通して)

新潟民医連 波多野 純子(看護師)
下越病院 4階東病棟

P1-5 おっと、まさかの認知症！ ～糖尿病教育入院中に判明した認知症患者の検討

千葉民医連 池田 美佳(医師)
船橋二和病院 内科

P1-6 1型糖尿病患者における骨密度・骨代謝の評価

大阪民医連 村瀬 明世(医師)
淀川勤労者厚生協会 西淀病院・のぞと診療所 糖尿病・代謝内科

P1-7 DPP-4阻害薬によると思われる水疱性類天疱瘡の一事例

新潟民医連 長井 一彦(薬剤師)
下越病院 薬剤課

ポスター発表2 17:10～18:00

[フットケア、食事療法、運動療法]

座長：蒔 也寸志(城北診療所)

P2-1 社会的孤立をした独居患者の家庭訪問から、フットケア外来に繋がった1例

石川民医連 岡島 千晶(保健師)
城北診療所

- P2-2** 透析室フット観察導入による足病変改善への展望
ーフット観察導入1年半から見えてきたことー
新潟民医連 渡邊 将秀(看護師)
下越病院 透析室
- P2-3** 持続血糖測定器 (FreeStyle リブレ Pro) を使用した患者の食事記録からの検討
岐阜民医連 日置 真穂(管理栄養士)
医療法人岐阜勤労者医療協会 みどり病院
- P2-4** 診察の待ち時間を活用した食生活改善の啓蒙活動
宮城民医連 鈴木 亜紀(管理栄養士)
宮城厚生協会長町病院 食養室
- P2-5** 不規則運転手士として働く糖尿病患者の生活スタイルに合わせた管理栄養の関わり
石川民医連 西鍛治 遥(管理栄養士)
城北診療所
- P2-6** 食事療法が必要な患者と、その家族の想いを尊重した一例
長野民医連 佐藤 学(管理栄養士)
長野中央病院 栄養科
- P2-7** 『動いて血糖さげようよ』外来での“お薬減らそうキャンペーン”の中間報告
大阪民医連 緒方 浩美(医師)
みみはら高砂クリニック

ポスター発表3 17:10～18:00

[薬物療法]

座長：岩崎 桂子(耳原総合病院)

- P3-1** イブラグリフロジン投与患者における有効性、安全性の評価
山口民医連 津久井 直子(薬剤師)
宇部協立病院 薬剤科
- P3-2** センサー付インスリンポンプ療法のまとめ
長野民医連 前田 実穂子(医師)
松本協立病院 内科
- P3-3** 新規糖尿病患者における初回糖尿病治療薬調査結果の報告
千葉民医連 吉野 禎章(薬剤師)
船橋二和病院 薬剤科
- P3-4** どうやったら伝わる？ 薬の効き方
～分かりやすい糖尿病教室を目指して～
千葉民医連 松本 宜子(薬剤師)
船橋二和病院 糖尿病チーム

P3-5 インスリン療法患者へのアンケートからみえた製剤および
針の扱いの問題点についての対策

千葉民医連 左座 真里依(薬剤師)
すこやか薬局

P3-6 2型糖尿病患者における GLP-1 受容体作動薬デュラグルチド0.75mg
週1回製剤の有効性と安全性の検討

大阪民医連 玉城 由実加(薬剤師)
一般社団法人 大阪ファルマプラン あおぞら薬局

P3-7 当院における SGLT2 阻害薬の使用実態調査

大阪民医連 箱崎 菜都実(薬剤師)
淀川勤労者厚生協会 西淀病院 薬局

ポスター発表4 17:10～18:00

[チーム医療]

座長：大槻 朋子(西淀病院)

P4-1 外来における初診時教育として「はじめての糖尿病」を行ってみて

長野民医連 粟津原 周弥(看護師)
松本協立病院 外来

P4-2 糖尿病教育パスの実践を通して
～導入後の振り返りと今後の課題～

鹿児島民医連 小野 莉奈(看護師)
鹿児島生協病院 3階西病棟 糖尿病内科・神経内科・眼科

P4-3 小さな8人の診療所での糖尿病管理と教育活動《第2報》

福岡・佐賀民医連 岩下 早苗(医師)
千鳥橋病院附属 須恵診療所

P4-4 津生協病院におけるチーム医療としての糖尿病透析予防外来での多職種連携

三重民医連 加藤 晶俊(医師)
津生協病院

P4-5 半世紀を経過した糖尿病患者会「みのり会」の現状と展望
—職員と会員へのアンケート調査から課題を考える—

石川民医連 大川 希久子(事務)
石川勤労者医療協会城北診療所 診療サービス課

P4-6 人権を尊重する地域包括ケア
MCI を生きる高齢糖尿病患者の事例を通して診療所の CDE の役割を考える

長野民医連 池田 まさ子(看護師)
山形協立診療所 外来

P4-7 訪問看護による多職種連携により社会参加を支援した一症例

富山民医連 長谷川 俊一(リハビリ)
富山協立病院 リハビリテーション科

P5-1 社会的孤立はなかったが、受診・インスリン中断が防げなかった事例からの学び

長野民医連 山本 しのぶ(看護師)
南信勤医協 諏訪共立病院

P5-2 安心して医療を受け続けられる為に
～1型糖尿病患者の1事例からの考察～

長野民医連 太田 みちよ(MSW)
南信勤医協 諏訪共立病院

P5-3 HbA1c：10%以上が続く患者の病状と背景

富山民医連 松井 法生(医師)
富山協立病院

P5-4 糖尿病診療の“今”を知る

大阪民医連 岡本 由佳(看護師)
耳原総合病院 13階病棟

P5-5 従来の糖尿病教育の見直し
～わたしたちがやれる糖尿病教育～

千葉民医連 松本 美緒(看護師)
船橋二和病院 地域包括ケア病棟

P5-6 薬局における系統的な患者指導システム構築と病薬連携

岐阜民医連 中澤 千寿(薬剤師)
ファルマネットぎふ しいのみセンター薬局

P5-7 糖尿病ケアチームにおける地域への糖尿病啓蒙活動の試み

東京民医連 松岡 美緒(看護師)
立川相互病院 看護部